

札幌は、これまでも非常に困難な環境問題を克服してきた街です。一つは、暖房に石炭をたいていたころの「ばい煙」。もう一つは、スパイクタイヤが道路のアスファルトを削り出せる「車粉」です。いずれも、市民が知恵を出し合い、努力を積み重ねながら、乗り越えてきました。私は、札幌市民の一人としてこのことを大変誇りに思っています。

そして今、私たちは地球規模で取り組んでいかなければならない「地球温暖化」という環境問題に直面しています。大量のエネルギー消費に支えられ、私たちの暮らしはとても便利で快適になりました。しかし、それは環境に大きな負担を強いることで実現されてきたのです。市内で発生する温室効果ガスの九割以上が二酸化炭素で占められています。地球温暖化の問題は、生活習慣やライフスタイルそのものが問われているといっても言い過ぎではないでしょう。

ですから、私は、この問題の解決には市民の皆さんの活動が、これまでになく重要になってくると強く感じています。環境問題へのかつてない関心の高まりから、市内には、さまざまな形で環境保全に地道に取り組んでいる人々がたくさんいらっしゃいます。まちづくりの新たな担い手として脚光を浴びるよ

かけがえのない地球環境を守り、 次の世代に引き継ぐために 温暖化防止に取り組んでいきます

平成十三年五月、札幌市は地球温暖化防止対策を具体的に推進していくため、札幌市温暖化対策推進計画を策定しました。「できることから、みんなで実行」を合い言葉に、皆さんと協力して環境保全の意識や生活文化が根付いた「環境文化都市さっぽろ」を目指していきます。

うになったNPO（民間非営利組織）やボランティアなどの市民活動などもその一つ。そういった市民活動の一つ一つは、小さなものかもしれませんが、しかし、その小さな活動を大きな輪につないでいくことができれば、きっと大きな成果となって実を結ぶはず。この特集広報・パートナーシップさっぽろをお読みになった皆さんは、どのようにお考えでしょうか。地球温暖化は待つてくはれません。今こそ私たちには、「地球規模で考え、足元から行動する」ことが求められているのです。



札幌市長 **桂 信雄**

かけがえのない地球環境を守っていくため、皆さんと一緒に、「地球温暖化防止」に取り組んでいきたいと思えます。

本誌に対するお問い合わせは

- 地球温暖化対策のことについて
環境活動推進課 ☎211-2877
- ISO14001のことについて
環境マネジメント担当課 ☎211-2879
- 生ごみダンボールたい肥化について
リサイクル推進担当課 ☎211-2928

ご意見ご感想をお寄せください

この冊子をご覧になった皆さんの自由なご意見・ご感想をお待ちしています。添付のはがき(料金受取人払)をご利用ください。封書やファクス(FAX 218-5161)でも結構です。封書・ファクスの場合は、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号を明記し、〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 市役所広報課「特集広報」係までお送りください。5月31日(金)消印有効)までにご意見、ご感想をお寄せいただいた方の中から、抽選で30人に特製ウィズユーカード(1,100円分)を差し上げます。お寄せいただいた声は、今後の関連施策の参考にさせていただきます。



この冊子は、エコマーク認定の古紙含有率100%、白色度70%の再生紙を使用しています。